



ほうこII



めざせ!
日本一の小学校

音更町立西中音更小学校 学校便り 2023 NO.9 発行:松井 眞治

山中の賊を破るは易く 心中の賊を破るは難し 王陽明

ともすればとりとめもなく過ぎていきがちな日々である。せめて年に一回は節を作って周辺を整理し、長い人生に耐える力を養いたい。 松下 幸之助

ルールについて考える

「♪ルール無用の悪党に正義のパンチをぶちかませ〜♪」私が初めてルールという言葉を意識したのは小学生の時に観たプロレスアニメでした。白いマットのジャングルで、ルールを無視した悪役レスラーに繰り出される空中殺法に興奮しました。



改めてルールについて調べてみると…ルールには三階層あり、まずは「公的ルール」、憲法や法律で守らないと罰せられます。二つ目は「明示的ルール」、法律で決まっていますが多くの人が暮らしやすいように行政やサービス提供者が示します。三つ目は「暗黙ルール」、どこにも書いてないけどなんとなく皆が従っています。いずれにしてもルールは、様々な考えを持つ人が、社会で安心・安全に暮らすために必要なものです。個人の考え方がバラバラなままだと秩序のない危険な社会になってしまいますね。



先日の全校朝会で、教頭先生からタブレットの使い方についてのお話がありました。学校評価でもご指摘いただきましたが、学校でも家庭でもタブレット本来の意図を逸脱した使い方、つまりルール



を守れない人がいるようです。学習のためという本来の目的を意識

しながら、インターネットという広大な情報の海を、小学生の段階で渡るにはハードルが高いかもかもしれません。今までのように、学校で使い方をルール化し、管理することもできます。しかし、それでは本当の意味での活用にはなりません。子供たちにとって、ネットは当たり前のもの。健康管理はもちろん、トラブルに巻き込まれないために、その使用方法について改めて、彼らに考えて欲しいと思います。冬休み、タブレットの使用についてお家でもルールの見直しをお子さんとさせてはいかがでしょう。



ルールを守らない悪役レスラーはいませんか。

12月は師走でした。

12月は英語で December。ラテン語で10を表す「Decem」がその由来。11月と同じように古代のローマ歴では、3月から順に数えて10番目が12月に当たるので、「10番目の月」だそうです。では12月を振り返ります。

縦の糸を太くする

「♪～縦の糸はあなた横の糸は私 織りなす布はいつか誰かを暖めうるかもしれない〜♪」中島みゆきさんの「糸」の一節です。子供たちは色々な人との出会いと別れを繰り返してそれぞれの人生を織りなしていくのでしょうか。

6日(水)・7日(木)、5年生が帯広市児童会館で宿泊学習を行いました。駒場小14名、東士幌小2



名、本校6名、計22名。三校は駒場中で三年間、共に青春を謳歌



します。すでに彼らは何回か共に勉強や活動をしているので顔見知り。入館のつどいから始まり、はし作り、科学展示室の見学、プラネタリウム夕食、天体観測、レクなどの活動を楽しそうにしていました。翌朝は6:30起床。雨のため朝の散歩代わりに研



修室でラジオ体操。二日目は、科学実験学習で前半・後半4つの実験からやりたいものを2つ選びました。「電気



の性質」でコイン選別機を作ったり、「物の溶け方実験」でキャラメルを作ったり、「顕微鏡博士」で顕微鏡を作ったり、「岩石の観察」で岩石カプセルを作ったり等!とても楽しそうでした。22人の距離感は縮まり縦の糸がより見えました。



思いを込めたモノ作り

私は、芸術作品に触れると感動を覚えることがあります。それは作品からあふれる作者の願いや思いが伝わってくるからかな?



8日(金)、陶芸サークルの皆さま

んにご指導いただき、今年も全校で陶芸に挑戦しました。低学年はお皿、中学年はマグカップかペン立て、高学年はロクロでどんぶりづくりです。子供たちは新たな造形作りに、真剣に取り組んでいました。児童の思いが込められた作品の完成が、待ち遠しいです。

白と黒の芸術

真っ白な紙に、筆で手本通りに書けば習字、巧みに文字を表現すれば書道。二つは似て非なる物。

14日(木)、野坂先生を講師にお招きして、今年も毛筆教室が中学



年以上で行われました。砚で墨を磨るところ

から始まり、筆に墨を吸わせ様々な太さの線を描く練習、そして本番。2時間続きの授業、みんな集中していました。書道の人気の秘密に、美しい字を書くことに加え集中力や感性を磨くことも。

ドローンから学ぶ考え方

ドローンは英語で drone。飛行音が蜂の羽音に似ているので「オスのハチ」を意味し、元々は軍事目的で開発されたそうです。



15日(金)、CCSから三名の方を講師にお招きし「親子対決ドローン飛行実験教室」を行いました。午前中、竹とんぼでドローンが飛ぶ原理について学び、次にコントローラーでドローンを操縦し指定されたコースを飛ばし、更に、プログラミングソフトで飛ばす学習

第5回東北海道少年剣道音更大会
準優勝：音更一心会A (田辺雄大)

勝毎家族の絵コンクール
金賞：高島市果①
入選：石川凜人② 竹中ゆり⑤

第33回とかち・ひだか版画コン
佳作：熊谷優李② 田辺雄大⑥

十勝子ども大会絵画の部
入選：高島市果① 石川凜人②
竹中ゆり⑤



をしました。午後は応用編、新たに設定されたコース上を飛ばしてゴールのポイントに降りるまでの時間を競いました。子供達は縦割り3班の対決、次に母チームと父チームと先生チームで対決。それ



ぞれコースの距離や高さを正確に測り慎重にプログラム

を進めていました。そしてスタート！が、どのチームも思うようには飛びません。子供たちはどこがまずかったのかを考え何度か修正し、ゴールにたどり着くことができました。学んだことは？と聞くと「ドローンは考えた通りに飛ばなくて難しかったけど楽しかった。」またあるお母さんは「ちゃんとプログラムしたのに中々思った通りにならない…まるで子供みたい。」と笑いながら話していました。子供も大人も多くのことを学んだ一日でした。



研究の成果を味わう

大学とは学問の中心であり、教育や研究、社会貢献を通して社会の発展に寄与する所だそうです。

19日(火)、9月にお世話になった教育実習生の中原葉南さんのご縁で、帯広畜産大学見学学習が実現しました。全校で大学に伺い、畜産学部での研究の様子やその成果



活躍する西中音更小の子供たち！

音更町小中学生書道美術作品展
佳作：米沢桐乃③ 熊谷秋信④
米沢剣輔⑤

嶋貫歩奈⑤
市長杯争奪道東少年団交流会
500m：3位 1000m：5位
世界 Jr 記念北海道小中スケ競技
500m：4位 1000m：5位

等について学びました。成果は霜降り和牛の牛肉。皆おいしいといながらお代わりしてしまいました。小学生ではなかなか進路のイメージはしにくいもの。せいぜい中学や高校までかな。その先の人生について考えてみてはいかが？



心静かに年末年始を

87日間の2学期。この間、日々の学習や様々な行事を通して児童の好奇心を刺激し、自ら考え協働的に学ぶ時間を保証することで探求する心を育てるよう、教育活動を進めてきました。その結果、考える児童が少しずつつ育っていると感じています。冬休み、何かとご多用のことは存じますが、お子さんとの時間を大切に。メリクリ

2学期も大変お世話になりました。皆様どうぞ良いお年をお迎えください。

気持ちも新たな新年・辰年

しんしんと雪が降る静かな1月です。年末年始、お正月、卯年を振り返り、辰年の新年を明るくイメージしてみましょう。

- 1日(金) ㊦元旦
学校閉庁日～5日
- 8日(月) ㊦成人の日
- 9日(火) 学習サポート①
スケート教室①
- 10日(水) 学習サポート②
スケート教室②
- 15日(月) 冬休み最終日
- 16日(火) 交通安全の日
三学期始業式
職員会議
- 17日(水) リンク開き
校内研修日
- 18日(木) 冬休作品展～25日
- 19日(金) 児童会
- 23日(火) 町校長会議
町教頭会議
- 24日(水) 校内研修日
- 25日(木) 授業参観日(発表)
- 30日(火) 校下スケート大会
給食試食会
- 31日(水) スケート大会予備

お知らせ

12/29(金)～1/5(金)は学校閉庁日です。緊急時は町教育委員会(42-2111)に連絡をお願いします。

